

“組手什（くでじゅう）”で小さな家具づくり

主催：日本建築学会 東北支部 環境工学部会

組手什（くでじゅう）とは、釘やネジを一切使用せずに、自分の手ではめ込むだけで組み立てることができる木製家具です。間伐材利用と木材へ親しむ機会づくりを目的に、愛知県や鳥取県の森林組合により開発・商品化されました。2010年のCOP10（生物多様性条約締約国会議・愛知県で開催）で発表されて以来、2011年の東日本大震災被災地の避難所などで活用されています。2021年に放送されたNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の中で、学校の本棚や主人公・百音の部屋の収納として使われ、注目されました。この講座では、組手什を加工し、「おもちゃ棚」または「卓上ブックスタンド」の製作を通して、木材によるものづくりを楽しみます。※製作したものは持ち帰ることができます。



おもちゃ棚

お気に入りの品々を思い通りに置いて下さい。
高さ29.5cm、幅39.5cm、奥行13.5cm、1セル3本、2セル6本、3セル6本

(組手什パンフレットより)

■場所：宮城教育大学 技術棟 木工室

〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉149

※大学内に駐車場はありませんので、地下鉄等の公共交通機関でお越し下さい。

※仙台市営地下鉄 東西線 青葉山駅「北1出口」から大学正門まで徒歩約7分

アクセス <https://www.miyakyo-u.ac.jp/access/traffic-access/index.html>

マップ <https://www.miyakyo-u.ac.jp/access/campus-map/>



卓上ブックスタンド

本と文房具が一緒に置き、お片付けが苦手な子も整理名人。

高さ29.5cm、幅49.5cm、奥行15.8cm。
2セル6本、2セル半割2本、4セル6本、4セル半割2本

(組手什パンフレットより)

■日時：

2024年2月23日（金・祝）
10:00~12:00

■内容：

- ・組手什や木材利用の解説
- ・組手什の加工と製作

※のこぎり、トンカチなど工具を使います。
傷害保険に加入いたしますが、ケガをしないよう注意の上、作業して頂きます。

■講師：菅原正則

(宮城教育大学教授、一級建築士)

■参加費： 無料

■対象・定員：

小学生（保護者同伴）、中高生、
教育関係者 全10組

※先着順ですが、事前に参加にあたっての注意事項をお伝えし、受付完了とします。

■参加申込：

サイエンスコミュニティ

<https://science-community.jp/>

または、左記のメールアドレスへお申込み下さい。

■お問い合わせ・見学申込み：

宮城教育大学 教育学部 菅原正則

msugawa@staff.miyakyo-u.ac.jp

022-214-3483

